

第6回ビギナーズトライアスロン in 日産スタジアム大会 競技運営マニュアル

技術代表 元嶋 直子

第6回ビギナーズトライアスロン in 日産スタジアム大会の競技運営をお引き受けいただき、ありがとうございます。
必ず事前に内容をご確認下さいますよう、お願いいたします。

1. 大会当日の集合について

集合時間 役員、各パートチーフ 6:00

審判員 6:30

※各パートチーフはボランティアの方を以下の時間に迎えに来てください。

「6. 各パートの担当業務」と「ボランティアマニュアル」を確認し、該当のボランティアを召集してください。

ボランティア 7:00

場所 大会本部前

※お車で来られる方は事前申請をし、駐車券に記載の指定の場所に駐車してください。

※当日の緊急連絡先 090-2533-9285 元嶋直子（技術代表）

2. カテゴリーとレーススケジュール

別紙「タイムテーブル」参照

3. 配置について

別紙「TO 配置表」参照

4. 大会の特徴とポイント

・今年からちびっこのカテゴリーが新設されました。

※「7. 各パートの担当業務」の「●ちびっこ」は全TO必ず確認ください。

・初心者とキッズの多い大会です。

⇒質問には丁寧に分かりやすく回答してください。

⇒迷っている選手、どうすれば良いかわからない選手には積極的に声掛けしてください。

⇒できるだけ、質問は選手から、回答も選手へしてください。

キッズの部では保護者に回答するのではなく、選手へ向けて回答してください。

⇒ルールを知らない選手には教えてください。

・スイムでの**ウェットスーツの着用は禁止**です。

・スイム UP からバイクスタートまでは計測しません。

・スイム UP 後、参加賞のタオルで体の水気を拭いてからの移動になります。

・バイク/ランコースは貸し切りではありません、コース上には選手、応援者、一般来場者がいます。

⇒選手、応援者、一般者コースコントロールを行い、トラブルの無いように留意してください。

プールの利用者が多く見込まれます。一般者用のプール入口付近は注意してください。

・競技でのペットボトルについて

⇒バイク競技でのペットボトルの使用は禁止です。

・荷物置き場について

※トランジション内に荷物置き場を設置します。大きい荷物は選手の自己責任でそこに置いてもらってください。
荷物置き場の場所は当日、各自確認をしてください。

5. 共通事項

- ・JTU 競技規則とローカルルールに基づき大会運営を行います。
- ・大会全体のタイムテーブルを確認し集合時間、スタート時間、トランジションオープン時間等の質問に答えられるようにしてください。その他に距離、周回回数、トイレ、更衣室の場所を答えられるようにしてください。
- ・大会募集要項、選手最終案内は必ず読んでください。
- ・配置についたら、コースの設営状況を確認し、必要に応じて競技実施の観点からコーンや案内板の配置をコントロールしてください。
- ・持ち場のボランティアとの意思疎通を図り、配置や役割、注意事項を伝えてください。
(※特にスイムについては「7. 各パートの担当業務」に注意事項がありますので確認してください)
- ・安全は何より優先させてください。
- ・事故等が発生した場合は他の選手への2次災害防止にも配慮してください。意識が無い、出血多量等、重傷なケガの場合は、速やかに本部へ連絡してください。レース No、選手の状態、ケガの状況、場所、時間を記録し、連絡してください。また、意識が無く、呼吸も止まっている場合はできる限り救命処置をお願いします。
- ・選手がリタイアした場合は、アンクルバンドを回収し、レース No、場所、時間、選手の状況を記録してください。救護が必要な場合は、無線又は、携帯電話で審判長へ連絡してください。
本部まで距離のある場所でのリタイアの場合、選手を一人にしないでください。特にキッズには気を使ってください。
- ・当日は 35℃程度の猛暑が予想され、熱中症の危険性が高まります。
子供達に対し、帽子の着用と日陰での待機および水分補給を促してください。
また、ボランティアには 80 歳以上の高齢の方々が多数おられます。炎天下での長時間の立哨担当にならぬよう、十分に配慮ください。
TO の皆さんも、こまめな水分補給、体調管理を行いながら業務にあたってください。
- ・レース会場が建物等で遮られているため、無線がとどかない可能性があります。その場合、携帯電話を使用してください。
拠点の離れているパートは連絡方法を打ち合わせをしておいてください。
電話番号 大会本部 090-7216-3528 加藤 稔
技術代表 090-2533-9285 元嶋直子
審判長 090-1696-0102 高柳佳恵

6. 服装・持ち物

- ・審判員ポロシャツ(白黒)に黒のストラックスまたは膝上までの長さの半ズボンを着用。ポロシャツをお持ちでない方はマーシャルベストを着用。(ベストをお持ちでない方は、県連合より貸与します。)
実行委員は、青色KANAGAWA ポロシャツも可。
- ・スイム担当の方はプールに入る可能性あるため、水に濡れても良い服装(水着等)の着用をおすすめします。
但し、上は審判員ポロシャツ、又はマーシャルベストを着用してください。
- ・サングラスは、色の薄いものは使用可とします。使用したい方は審判長へ申請してください。
- ・ルールブック、審判員資格証、ホイッスル、筆記用具は必ず持参してください。
- ・雨具は傘の使用は禁止です。審判員ウェアの上に透明レインコートを着用するか、審判員ウェアの下に黒または白のレインコートを着用してください。

7. 各パートの担当業務

詳細な業務内容については各パートチーフへ確認してください。

●ちびっこファミリー

- ・招集とスタート地点への誘導、乗り物置き場の管理。
- ・乗り物、ランの見守り。
- ・乗り物の降車地点でのバイクの撤収。

乗り物降車時点で、選手はバイクを乗り捨てて行きますので、次ウェーブ前までに、撤収場所へ撤収しておいてください。
撤収場所については当日、確認をお願いします。

- ・乗り物の引き取りについて

競技終了後、他カテゴリーのレースの状況を確認し乗り物の引き取りを開始してください。

●スィム

- ・召集とスィム会場への誘導

※スィム会場への移動時、男性選手についてはTシャツ等を着るように指示してください。

- ・アンクルバンド配布

- ・参加賞配布（タオル）

- ・スターター及びスタート管理（10秒毎に1人ずつスタート）

※スターターについては審判長又は、来賓の可能性あります。

- ・スィムUPからスィム会場出口への誘導

※スィムアップ後、バイクスタートまで、タイム計測はありません。

参加賞のタオルで体の水けを拭きとり、ゆっくりトランジションまで戻るように指示してください。

【参加賞タオルの配布と水気のふき取りでの注意事項】

※担当ボランティアの方に説明をしてください。

- ・参加賞タオルは選手1名に対して、1枚渡してください。

- ・体を拭くタオルは上記のタオルになります。他のタオルで拭いたり、他者との共有はしないでください。

- ・体を拭くのは選手自ら行わせてください。

声掛けは行ってください。又、どうしても出来ない場合を除き、できるだけ手伝わないでください。

- ・タオルを選手から返されても、受け取らずトランジションまで持って行ってもらってください。

（その場合、参加賞である事を伝えて下さい。）

●トランジション

- ・立ち入り禁止エリアの管理

- ・履物置き場のトレイ管理。拭き掃除。

- ・スィム会場出口→トランジションの選手誘導。

※トランジションへの移動時、上半身裸は禁止です。男性選手についてはTシャツ等を着るように指示してください。

- ・トランジション内選手準備フォロー

- ・ヘルメットチェック

- ・目印のチェック

※選手個人がバイクラックの位置が分かるように目印を付けるのを禁止します。見つけた場合は選手に説明し、取り外してもらってください。選手がいない場合は、審判が取り外してください。

- ・キッズのバイクを吊るす場合はロープ（白色のもの）又はフック（SRB）を使用してください。（当日確認）

- ・乗車降車ライン管理

※バイクスタート、周回とランスタート位置が近いいため、コントロールを行い安全を確保してください。

- ・トランジションオープン時間管理

※バイク引き取りのトランジションオープン時間については、タイムテーブル上決まっていますが、トランジションチーフがレース状況を判断しオープン時間を決め、オープン可能時間となったら MC へ連絡し放送してください。

・バイク引き取り

※バイク引き取りはレースカード No での確認を行ってください。

●バイク

◎バイクの持ち込み可能な方はよろしくをお願いします。(ヘルメットも忘れずをお願いします)

・バイク先導

・危険個所でのバイク誘導

・危険走行、ドラフティング、キープレフトチェック

※ドラフティングゾーンは後 7m、横幅 3m (両サイド 1.5m) の範囲。

※キープレフトは左端から 1m、コース幅の左側の 3 分の 1 以内を基準。

・選手、観客、来場者の誘導

・最終選手の確認

●ラン

◎バイクの持ち込み可能な方はよろしくをお願いします。(ヘルメットも忘れずをお願いします。)

・ラン先導

・選手へのコース誘導

※トランジション→ラン、スタジアム入口分岐、ランコース→フィニッシュ、コース途中にはコンコース外に出られる出入り口があります。コースミスが無いように誘導してください。

・選手、観客、来場者の誘導

※日産スタジアムのプールへの来場者が多いと思います。選手、応援者とのトラブルにならないように注意してください。

・周回用輪ゴム配布。(キッズの周回輪ゴムは無し)

・ランエイド管理。

・最終選手確認

※特にキッズの場合は、最終選手には移動審判が必ず付くようにしてください。

●フィニッシュ

・「レースナンバーは前へ」「サングラスは外す」等の呼びかけ

・同伴フィニッシュ禁止

・着順判定 (フィニッシュライン上)

・アンクルバンド回収

・フィニッシュエイド管理

●計測

・未受付、DNS、DNF の管理。

●救護

・救護対応した、選手、応援者、一般者の記録をお願いします。

レース No (選手の場合)、症状 (ケガの部位、ケガの状態等)、発生場所と状況等。

8. 無線での連絡方法について

※特に初めて無線を持つ方へ

- ①無線は双方通信はできません。他の人が話している時は話せません。
- ②送信する場合は、ボタンを押してから一呼吸してから話し始めます。
ボタンを押してからすぐに話し始めると、頭の部分が切れて聞こえない場合があります。
- ③ゆっくり話してください。
自分が思っている以上に早口な場合があります、早口になると何を言っているか聞こえない場合があります。
- ④内容は簡潔に伝えて下さい。
 - ・伝えたい相手を呼ぶ。
名前が分からなければ、審判長、XXXX チーフ、バイク移動審判等で可
 - ・自分のポジション、名前を名乗る。
 - ・場所、状況等を簡潔に伝える。また、選手に関することであれば、必ずレース No を伝える。
 - ・長い会話にならないように、簡潔に報告形式で連絡する。
- ⑤レース開始後は緊急のために回線を開けてください。
連絡は必要最低限にしてください。
- ⑥無線で連絡したことは、後で確認がある場合があります。メモを取っておくと良いでしょう。

以上